

目標達成計画

作成日: 平成 27年 6月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組みとして、家族の参加が少ない。	全家族に対して、運営推進会議に家族の参加が得られるよう工夫をする。	利用者の全家族に対し会議の案内を出したり、会議の内容を報告するなどをして、会議のことが知って頂く。	12ヶ月
2	13	施設職員の研修への参加率が低く、現在の高齢者介護の状況等を知る機会も少ない。	施設職員に対して、研修への参加率を上げるため社内外問わず研修を受ける機会を増やす。	施設職員に対して研修が大切で必要かを理解してもらい、研修に積極的に参加してもらうように働きかける。	12ヶ月
3	7	施設職員が虐待についての理解が乏しい。	社内外の研修に積極的に参加していき、高齢者虐待防止関連法等について学び理解していきたい。	研修に参加し、研修後は施設内で実践に生かせるようにしたい。	12ヶ月
4	35	施設内で年2回の消防訓練を実施しているが、地域との連携による消防訓練等が行われていない。	地域との避難訓練等の実施に向けた取り組みを構築したい。	地域運営推進会議を活用してこちらから働きかけを行い、実践に向けたプランを作りたい。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。